

# 特集1 暮らしを守る

北海道の暮らしと産業を守るため、社会情勢に対応した支援を進めています。

## 北海道お米・牛乳子育て応援事業

食料品などの物価高騰の影響を受けている子育て世帯の負担軽減と道産品の消費拡大を図るため、対象児童のいる世帯に商品券などを支給します。

●北海道お米牛乳子育て応援事業事務局コールセンター  
TEL 011-3507-371  
(受付時間 9～17時)

申請が必要です



- 支給品**  
支給対象の世帯ごとに、次のいずれか1つ  
※1世帯あたり1回限り
- A 商品券** <8,160円相当分>
  - 「おこめギフト券」  
または「おこめ券」6,160円相当分(440円×14枚)と
  - 「牛乳贈答券」2,000円相当分(200円×10枚)
- B 電子クーポン** <8,160円相当分>  
北海道産の「米」と「牛乳」を購入できる電子クーポン  
※利用期限:2024年1月21日(日)まで
- C 北海道米セット** <8,160円相当分(送料含む)>  
ゆめぴりか(5kg)2袋・ななつぼし(5kg)  
① 精米セットまたは ② 無洗米セット どちらか1セット

### 申請方法

電子申請または郵送申請



## 価格高騰等経済対策

エネルギーや食料品などの価格高騰は長期化しており、道民の皆さんの生活や企業の経営環境は今後とも厳しさが続くことが懸念されます。道では、ことし3月に国が決定した「物価高克服に向けた追加策」を踏まえ、道民生活や本道経済

への影響の緩和に向け、新たに価格高騰等経済対策を策定しました。今年度の対策規模は約538億7,000万円となります。

●道庁経済企画課  
TEL 011-204-5008

### 対象児童

2005(平成17)年4月2日から2023(令和5)年9月30日までにお生まれの子ども

### 申請期間

2023年9月30日(土)まで  
※郵送の場合は当日消印有効  
※2023年8月1日(火)から9月30日(土)までに生まれの新生児を対象に申請する場合の申請期限は2023年10月31日(火)まで

### 支給対象

支給対象	申請手続者
① 道内で対象児童と同居している世帯	対象児童と同居する保護者
② 道内で対象児童だけで構成する世帯	対象児童または道内に在る保護者
③ 保護者は道内に在住し、道外で対象児童だけで構成する世帯	道内に在る保護者

申請日において次のいずれかに該当

支給対象	申請手続者
① 道内で対象児童と同居している世帯	対象児童と同居する保護者
② 道内で対象児童だけで構成する世帯	対象児童または道内に在る保護者
③ 保護者は道内に在住し、道外で対象児童だけで構成する世帯	道内に在る保護者

※「世帯」とは、住居および生計を共にする方の集まり、または、独立して住居を維持もしくは独立して生計を営む単身者  
※「保護者」とは、父母、妻父母、未成年後見人、施設の長、里親等、対象児童を現に監護する方

## 価格高騰等経済対策の主な取り組み 538億7,000万円

暮らしへの支援	エネルギー価格への支援	道内企業への支援
 住民税均等割のみ課税世帯への特別給付金 <b>1世帯あたり1万2,000円</b>	 LPガス利用者への支援 <b>1契約あたり2,000円</b>	 人手不足分野の人材確保を支援

- ### その他
- 特別高圧電力利用者への支援
  - 配合飼料の購入や乳用牛の確保への支援
  - 漁業用燃油高騰対策や林業・木材産業事業者の省エネ機械等導入への支援
  - 経営環境の変化に対応する取り組みへの支援
  - 地域を支える交通・運送事業者の車両維持への支援
- 詳しくはこちらをご覧ください
- 

# 特集2 未来を創る

●道庁次世代半導体戦略室 TEL 011-206-6189  
●道庁デジタルトランスフォーメーション推進課 TEL 011-204-5172

「デジタル」をキーワードに、北海道の未来に向けた取り組みを進めています。

## 次世代半導体

次世代半導体を北海道から世界へ

Rapids株式会社(本社・東京)がことし2月、北海道千歳市に次世代半導体工場を建設することを発表しました。同社は、千歳市の工業団地「千歳美タワールド」を拠点に、2025年4月から次世代半導体のパイロットラインを稼働し、2027年からその量産化を進める計画で、「メイドイン・北海道」の次世代半導体を世界のあらゆる産業に供給していくことを目指しています。



道庁を訪問したRapidus株式会社の小池淳義社長(写真 右)

### 半導体とは?

電気をよく通す金属などの「導体」と電気をほとんど通さないゴムなどの「絶縁体」との、中間の性質を持つシリコンなどの物質や材料のこと。電子機器などの頭脳部分に使われています。

### 次世代半導体とは?

より高度なAIの開発、より効率の良い電力コントロールの開発などが期待され、さらにわが国の経済安全保障の鍵となる極めて重要な中核技術です。

## デジタル技術を生かした取り組み

### 道の取り組み

#### 積雪寒冷地での冬季ドローン活用実証

ドローンは、冬の厳しい環境下でのバッテリー消費やプロペラ着氷などの課題があり、道では、それを克服するために、積雪寒冷な条件のもとでのドローンの活用実証を行っています。

ことし2月には、物流、防災、観光、インフラ点検での活用シーンを設定した実証を行い、国産を含むさまざまなメーカーの機体と多様な気象条件下でデータを取得し、課題の整理や活用の可能性を検証しています。



物流専用ドローンを使った実証

### 上士幌町の取り組み



上士幌町デジタル推進課課長 村上 達さん

デジタル技術を活用した交通・物流の課題解決に生かしています。

●**どんなことに取り組んでいますか。**  
「生涯活躍のまち」を掲げる上士幌町では、町民の誰もが利便性の高い生活を送ることができるよう、デジタル技術を活用した取り組みを進めています。

その一つが、高齢者等福祉バスのデマンド化。利用する高齢者が専用タブレットで好きな曜日と時間を選んでバスを予約し、自宅前で乗り降りができます。こうした仕組みによって予約のない時間が可視化され、バスの空き時間を利用した配送サービスが可能になると、交通と物流の課題を同時に解決する動きも生まれています。

●**他に取り組み事例はありますか。**  
昨年12月から地域の新たな足となっている自動運転バスや、ことし農村地区を対象にスタートするドローン配送も、デジタル技術を活用した交通・物流の取り組みです。今年度は、データ連携基盤の整備を進め、より効率的な活用を目指します。

デジタル化を、単に人手を補う手段としてではなく、未来に向けた創造的なサービスを生む取り組みと考える進めています。



町内を走る自動運転バス

## アドベンチャートラベル・ワールドサミット ATWS通信

ATWS北海道実行委員会事務局  
TEL.011-206-6944

### 「北海道アドベンチャートラベルシンポジウム」を動画配信

9月に開催予定の「アドベンチャートラベル・ワールドサミット北海道・日本(ATWS2023)」は、世界を視野に道内観光産業の活性化を図る大きなチャンスです。

(公社)北海道観光振興機構では、この世界最大のアドベンチャートラベル(AT)のイベントを開催、その魅力を伝えるシンポジウムを4月28日に開催。定員の100人を超える関係者が来場しました。当日の様子は、(公社)北海道観光振興機構の公式YouTubeチャンネルにアーカイブ動画が配信されていますので、ぜひご覧ください。

北海道ATロゴマーク

北海道ATサイト

## 地域おこし協力隊CAFÉ 美唄市

都会に住む人が課題を抱える市町村に移住し、才能や能力を発揮する地域おこし協力隊。今回は「美唄シティプロモーションの推進」に取り組む隊員2人を紹介します。

### みんなの合言葉になるようなデザインに。

デザイナーとして、まち全体をデザインすることに興味があり、みんなの合言葉になるようなコピーやシンボルマークを考えました。デザイン先にあるのは、やはり人。市民や地元企業との商品開発など、次のアクションにつなげていきたいです。

### 若者たちとワクワクするまちを描く。

昨年、10～30代の若い市民と「美唄の未来に夢を描く委員会」を立ち上げ、「どんな美唄なら、ワクワクするか」を議論してきました。その中で僕は特に農のパワーを感じたので、市外の方ともつながれるワークショップを企画したいです。

## 高校生のマナビバ

新たな視点で学びを深める道内の高校生の話題をお届けします。

### S-TEAM教育推進事業「探究」チャレンジプロジェクト

道立高校等の生徒が各教科での学習を実社会での問題解決に生かしていくための「STEAM教育」。その一環として、四者連携(北海道、札幌市、北海道大学、株式会社トリトリホールディングス)に基づき、生徒の探究的な学びを応援する「探究チャレンジ・北海道」が3月に行われました。受賞した6校の中からゼロカーボン探究賞に選ばれた北海道旭川農業高等学校の活動を紹介します。

### 上川町産シラカンパを使ったオリジナル酒粕を開発

高校の演習林がある上川町に恩返しをとの思いから、僕たち林産加工班9人でアイデアを出し、町産材シラカンパを活用したオリジナル酒粕を開発しました。札幌大谷短期大学の先生や旭川家具の職人さんから「既存のデザインにとられない」などの助言をいただき、六角形のデザインが決定。底面に雪の結晶をレーザー加工し、側面にはシラカンパの樹皮を貼り付け、試作品を完成させました。今後は商品化に向けて改良を進める予定です。

北海道教育庁高校教育課 TEL.011-204-5764

## 地域情報

北海道の各地域から話題をお届けします。

### 釧路市 「阿寒湖の森ナイトウォーク KAMUY LUMINA」2023年シーズン開催中

世界最高峰のデジタルアート体験「阿寒湖の森ナイトウォーク KAMUY LUMINA」2023年シーズンを開催中。日没後、湖畔の森を散歩しながら、AI×文化を体感する光と音の冒険ツアーに出かけましょう。

問い合わせ先 / 阿寒アドベンチャーツーリズム TEL.0154-65-7121

### 福島町 福島町青少年交流センター「新潮学舎」を活用してみませんか

全国から若者を受け入れて人材育成を図る福島町青少年交流センター「新潮学舎」。就業体験や大学生のフィールドワーク、企業の研修施設としても活用でき、移住体験の拠点にもなっています。

問い合わせ先 / 福島町青少年交流センター新潮学舎 TEL. 0139-46-7755